

「太郎川公園再生基本計画（案）」策定に向けたパブリックコメント

No	お寄せいただいたご意見
1	<p>今回の雲の上のホテルコンセプト変更、大いに結構。 今どきバス連ねて2万弱の客単価で儲けようなんて発想が時代遅れも甚だしい。加えて、過日、様々な会合に参加して感じたのは、批判を覚悟で率直に言って、町民の発想が貧困。 世の中、特に都市部住民やインバウンドで訪日する外国人の富裕層はとてつもない銭を持っている。それを自分らの日常と一緒にしたらダメダメ。 言ってしまうえば、雲の上のホテルは町民の為の施設では無い。少子高齢化が進む町の経済活性化の手段であって、親戚が遊びに来て泊まるなら、民宿とか使えばいい。 何ならいっぺん星野リゾートの「界」ブランドのホテルに泊まってみたい。一泊5万円の部屋が半年先まで埋まってる現実知りなはれ。</p>
2	<p>これまでホテルといえば観光地を巡る時に利用というケースがほとんどだったと思いますが、コロナ禍を過ごしている今、ホテルの役割は自ずと変化が見られ、「わざわざ泊まりに行くホテル」や「ワーケーションに使えるホテル」などが働き方改革と共に今後も進んでいくことが考えられます。そこで町が打ち出しているコンセプトの「非日常を楽しめる空間」には賛成でその通りだと思います。 ついてはホテルのことで次のことを提案したい。 お客様に楽しんでもらえる時間・空間にするために</p> <p>①津野山神楽の上演 時間は限られると思うので「鬼神退治」ならそれだけというように1演目ごとに例えば日替わりにするなどはどうでしょうか。 上演にいたっては、神楽の歴史・民俗学的な位置づけ等をダイジェストでご理解いただけるような説明も加えてみるといいと思います。 また、体験コーナーを設けて神楽独特のリズムを打つなど楽しんでいただくこともどうでしょうか。</p> <p>②雲の上の温泉 宿泊者限定サービス温泉の効果効能・効果的な入浴の仕方などを温泉ソムリエの方にごご享受いただく。湯上りには「茶の湯体験」や「湯どころBAR」でお茶やお茶菓子などの接待、利き酒風にして例えば、梶原特産のジビエのおつまみに合うお酒の接待などはどうでしょうか。</p> <p>③脱藩の町を紹介するために 地元ならではの龍馬脱藩のこぼれ話などをおりませで幕末の紹介をする。民族・風土的に時代を読み改革していこうとする風潮が梶原をはじめ高知の西部にはあって脱藩も成功しやすかったこと等を説明し、そして維新の先駆けといわれた六志士の紹介なども入れてみてはどうでしょうか。 新生「太郎川公園」を個人的にとても楽しみにしています。よりよい方向性で今後進んでいかれることを希望します。</p>

<p>3</p>	<p>新聞で雲の上のホテルの記事を読んでとても残念！がっかり！しました。 準富裕層をターゲット？？中国的発送！年収〇〇〇以上？それ以下の人は宿泊ダメ？・・・そうは言っていない、誰でもどうぞ！と言っているのは分かりますが、気持ちよく行ける（泊まる）ことができると思いますか？ 隈研吾というブランド名が付いているので高くても大丈夫？安くしてはいけない？ 部屋数が少ないと単価を上げないといけないのは分かりますが、“多くの人を呼ぶより…上質なものを提供すべき…”というコンセプトの意味も私には全く分かりません。常に観光客や宿泊客が多くて、地元の方から断らないといけない、そういう地域なら受け皿を高級なものにして、質を上げるのも有りだろうと思うが、梶原においては、どれもこれも不似合い！と思えてなりません。 今、コロナ禍で旅行も近場で、強いては同じ県内で市内でも泊まってみようという風潮もあり、県内でも梶原に行ったことのない人も随分いると思います。 そういう人達に（主にファミリー）も気楽に泊まれる価格設定とランク付けがいいと考えます。 今発表の案で町民は納得するのでしょうか。 お街で考える様々な計画は田舎にそのまま持って行っても決して長く持たないと思います。だいたい、1度行ったらいい！と思うような田舎に富裕層のお偉方が何度も行きますか？ 私は「富裕層をターゲット…」、「年収〇〇〇万以上…」こんな決めつけた考え方がとても嫌いです。とても驕った考え方だと思います。 町中にあるホテルマルシェ、ここも高い割に朝食すらない（今はどうか…？）、部屋のセンスが悪い等、悪評だけが耳に入ります。 その地域に合った道具を構えることが、強いては梶原の名前を、評判を下げないことだと思っています。身分相応、それを望みます。</p>
<p>4</p>	<p>・理念と具体性 理念についてはよく練られていると感じるが、今後の具体化についてはまだまだ不安の残る計画案だと感じる。梅原真さんのような、地域全体を見ることのできる「デザイナー」が必要。ここでいう「デザイナー」は、チラシやポスター、パッケージを作るだけでなく、地域の本質を見抜いてそれを言葉と形にできる人の意味。 ・第3セクター方式への不安 第3セクターで失敗した例も多いので、却って不安。また出資してくれる民間があるのか？北海道夕張市も、観光三セクが財政悪化の一因になったと聞いている。万一にも財政再建団体にならないようにしてほしい。 ・ホテルの運営 地元出身者、もしくは町の職員を一時休職にして、ホテルを運営している会社に出向させてもらうなどして、訓練と経験を積まないと、準富裕層を満足させ何度も訪れていただけるサービスは提供できない。利益がはっきりと見込める計画なら民間がしてくれるだろうが、それは期待できない。よその出身の人でなく、地</p>

元に地縁血縁のある人に覚悟を決めてやってもらえるのが望ましい。繰り返しになるが、単価を高く取るならばそれに見合ったサービスと他にない体験が必要になる。隈建築だけで長く引っ張ることはできない。以前のホテルの二の舞にならないように、よく考えてほしい。

・道の駅運営

これもホテルと同じく運営が不安。同じ県内だと却ってしがらみがあるのかもしれないが、これも地元から的人でマネージャーが務まる人を育成することが必要だと思う。また、売り方見せ方のわかるデザイン力が必要になる。農産物の確保、新商品の開発とやることは多い。高校生とのコラボレーションなどをやれる企画力を期待している。

・全体の意思疎通

産業振興課、企画財政課、また森林の文化創造推進課など、その他の関連部署できちんと意思の疎通を取っていただきたい。また、一つの課が主体で行うイベント、取り組みでも他の課も加わってよりよいものにしてほしい。観光協会もできたが、正直町民から見て何をやっているのか見えにくい。町民に顔の見える活動をするよう、町からも働きかけてほしい。

一例として、現場からは温泉側から公園への通路を作って欲しいという希望をしているが、どこが担当なのかも実現するのもよく分からないという声を聞く。以上。

何より、町職員の皆さん自身が希望を持って本計画に取り組む姿を町民に見せてくださることを願っています。

5 昨年12月議会で「百年の宿」が示され、旧ホテルと同じ収容規模に変更されました。建設資材の高騰も規模縮小の原因の一つかもしれませんが、町民の「大きなホテルは疑問」との声を反映した結果でもあると考えています。

太郎川公園全体の再生計画が示され、町民にパブリックコメントを求められていますので、「新ホテル」に限ってコメントを寄せたいと思います。

① 旧ホテルは28年で解体となりました。町はニーズが合わなくなったから解体に至ったと説明しましたが、町民から見るとその判断はごまかしではないかと思えます。ニーズに合わないと言うより、28年しか耐用できない建築物だったと感じます。解体の原因は設計の不備なのか、施工側に問題があったのか、設計者自身が説明をするべきだと考えます。町は設計会社になぜこうなったのか、施主として説明を求める考えはありませんか。

新ホテルはデザイン重視でなく、耐久性や機能性、後々余分な費用がかからない

建築物にしてほしいとおもいますが、その方針をお持ちですか？

② ホテル利用対象者を準富裕層としていますが、町民が利用する、もしくは町外に住む子・孫が利用するにはあまりにも敷居が高い料金設定です。最初から町民はシャットアウトと聞こえますが、この料金設定は疑問です。

町内に準富裕層の方が、大勢いれば町民も宿泊が可能かもしれませんが、都会と比べ賃金が低い山間地の住民や、年金生活者がどう頑張っても宿泊は不可

能ではないでしょうか。町民が利用できにくい「公共設備」でいいのでしょうか？

準富裕層と呼ばれる方々は、高級ホテルの宿泊の経験が豊富で、そこで提供される料理も庶民が経験したことがないようなランクの物を味わっていられるでしょう。新ホテルのレストランで提供する料理は、その方々を満足させるだけの料理人さんや最高のサービスを身につけた従業員の教育も高い壁があるように感じますが、確保の見通しは大丈夫でしょうか？

- ③ 23億円の建設費は高すぎると思います。行政の仕事は「最小の費用で、最大の効果」をあげることが、至上命題だと思います。随意契約で一事業者と契約するのは、競争原理にそぐわないと思います。

地元の設計者と、町がお考えになっている設計者とどちらの建物を町民が望んでいるか、町民に問うことも大事かと思えます。できれば地元の大工さんなどの職人さんに建築をしていただく事が、より話題性があると思えます。町の気候風土・木の性質を知り尽くした町内の方々の知恵を総動員した方が、町民として愛着が持てると思えます。ゆすはら座は今年で築75年身近にすばらしい木造建物のお手本があります。

- ④ 地元の食材を使って・・・との構想です。それは確かに大事な視点で当会も大いに賛同します。

しかし、簡単に地元の食材で料理を提供と構想を打ち出していますが、いつ、どこで、何が生産されているか、その後継者は育っているかデータが示されていませんし、現に「地元産」と銘打って販売している「市場」（雲の上温泉）の陳列棚に野菜などの品々があまり並んでいません。気がかりな点の一つです。

- ⑤ 檜原は9ヶ月で一年の収入を得なくてはならないと言われるぐらい、12月から2月までの3ヶ月間は、人の動きが止まり宿泊や飲食業は、大変厳しい期間をおくのが通年です。動きが止まった冬場を持ちこたえるために特段の工夫、努力が必要です。新ホテル経営はそのことを考えて営業を目指して欲しい。ホテルが一人勝ちに成らず、まんべんなく町民に恩恵が出るような経営を望みます。

6 (ア)ハード面の整備について

①「学びの場」として自然情報バンク (NaisBoy) の取組みにより以前整備している「維新の道」の記念碑近くの「かげぼうし日時計」をきちんと修繕し再生を願いたいこと。(自然の動き=太陽に一年の動き、一日の動きから時の刻みを理解させる)

②「湿生植物園」を整備するのであれば、「植物」のみに視点を置くのではなく「動物」にも視点を置いた整備を希望する、太郎川公園内にはサナエトンボやムカシトンボの生息の可能性がある。この2点については、ソフト面で触れる。

③国道北側「ふるさと広場」の再生・整備

「ふるさと広場」には、町内各地から移築した「茅葺きの民家」が3つ整備されており、国道沿いの「茶堂水車小屋」と合わせた、数年に一度の修繕は必要であり、

1300年の古より日本社会に育まれて、伝えられてきた「常(とこ)若(わか)」の思想(循環の思想、SDGs)にも関わる)の表れの一つとして現存する栲原の貴重な財産であり、その技を残す上でも重要と考えます。栲原には、四国で唯一の茅葺き職人の親方と集団が現存しています、彼らの仕事を確保する上からもきちんとした整備が求められると思います。町内の茶堂や回り舞台などとも合わせた保存の取組みを明確に位置付けて考える。(基本構想P10など)、それと、土蔵の再生利用、司馬遼太郎の揮毫されている「石水の池」(防火用水を兼ねた水池にするか、枯山水的なから池にするかも含めて検討)の再生など。

④「湿生植物園」がらみで考えて(できるだけ、曼荼羅思想が大切、湿生植物園の再生話がなぜ生まれたか経緯は知りませんが、できるだけ広く考えないとあれもしてたらよかったとなるリスクがあります)、園内の遊歩道沿いには、「カタクリ」(東屋の北側の遊歩道沿い)や「ヒメユリ」(対岸の遊歩道沿い)が生育していたし、きつつき学習館の近くには「ズミ」や「ニシキウツギ」などカルストの植生もあります。

今一度生育調査を行い「森林の文化創造推進課」がやっている植生の植え付けなどもきちんと調査、検討し、再生してはどうか。

町内への誘いの入り口としての整備、多様な森づくりの整備、鎮守の森の一環に位置付ける。

⑤公園北斜面の植生の見直しと整理、公園北側の斜面には町道を挿んでサクラやカエデ、サザンカ、平戸ツツジなど多くの植生があるが、荒れ放題的になっており、植物相に合わせた徐間伐、剪定などをお行い再生・整備する、国、町道の上部にあり、防災上からも必要。

⑥「水車小屋」の活用、これはハード化ソフトか迷うところであるが、エネルギーの原点としての水の利用という面から大変面白い施設であり、内部の搗き臼、碾臼の利用を考える。

⑦各戸別計画の策定にあたって財源対策をしっかりと考える、「森林環境税」のことも含めて。

(イ)ソフト面の体制等整備について

①「栲原自然情報バンク」(Nais Boy)の再構築

太郎川公園、特に、自然や森林資源をまなび、再生させる活動を強め多様性のある森づくりや森林セラピー、各種観察会などの活動を再生する。

(町内外の専門知識を持つ人材を発掘して協力をうける体制を作り直す)そして、

「公園きつつき学習館」の呼び名にふさわしい取組を行う。

「森林文化推進課」や「教育委員会」の役割の一端も担う太郎川公園に再生する。

②風早茶屋の会活動の位置づけの見直し

再生構想の中に「令和の茶堂」のことが謳われているが、これが何をすることが基本構想では見えてこない。

今現に「茶堂」を活かした取組を行っている団体「風早茶屋の会」(西村妙代表)があり、栲原高校生も巻き込んでの活動が続けられており、もう結成以来35年に

もなる素晴らしい団体である。

そうはいつでも、会員の確保などの課題も抱えており、今の状態では持続の危機が訪れるのは遠い未来ではない、ぜひ、公園の再生計画と合わせてこうした団体の活動が継続できるよう団体と共に考え計画に盛り込んで欲しい。(基本構想 P18 のコミュニティの醸成)

「基本構想」が過去 2 年間の取組成果として、確定されていますのでどうしようもありません。何かの参考にしていただければと。